

# ニホンハッカ

【 *Mentha canadensis* var. *piperascens* 】

科名 シソ科

属名 ハッカ属

## 薬効・用途

全草（薄荷 ハッカ）は、ハッカ油を含んでおり、古くから胃腸薬や鎮痛薬、香料として用いられる。ハッカ油は蚊、アブ、ブヨ等に忌避性があり、虫よけに利用される。



・花期：8～10月

## 備考

多年草。東アジア原産で、日本全国に分布する。和名のハッカは、中国での漢名「薄荷」を音読みにしたもの。昔は葉を目の疲れや目覚ましに利用したことからメグサ（目草）、メザメグサ（目覚め草）などと呼ばれた。戦前は「メンソレータム」などの原料として輸出されていた。両性花。